

**海津市海津町地内幼稚園適正配置(統合)計画(案)
【概要】**

平成18年10月

海津市教育委員会

1 適正配置（統合）計画の概要

(1) 統合の方法

海津市海津町内に設置している海津市立小学校附属幼稚園5園のうち、吉里小学校附属幼稚園、東江小学校附属幼稚園、大江小学校附属幼稚園、西江小学校附属幼稚園の4園を休園し、高須小学校附属幼稚園を存続させ、名称を「市立高須幼稚園」に改めます。

現 在		統 合 後
海津市立高須小学校附属幼稚園	➡	海津市立高須幼稚園
海津市立吉里小学校附属幼稚園		海津市立吉里小学校附属幼稚園 (休園)
海津市立東江小学校附属幼稚園		海津市立東江小学校附属幼稚園 (休園)
海津市立大江小学校附属幼稚園		海津市立大江小学校附属幼稚園 (休園)
海津市立西江小学校附属幼稚園		海津市立西江小学校附属幼稚園 (休園)

(2) 統合の実施時期

平成20年4月1日から実施します。

(3) 統合後の幼稚園の定員計画

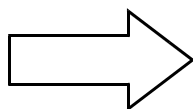
文部科学省が定める「幼稚園設置基準」は、1学級の園児数を、原則「35人以下」としています。

海津市では、幼稚園の学級定員を「30人」としており、統合後の幼稚園の定員は、次のとおりとします。

< 現行の学級数・定員 >

幼 稚 園 名	学級数	定員(人)
海津市立高須小学校附属幼稚園	6	210
海津市立吉里小学校附属幼稚園	3	105
海津市立東江小学校附属幼稚園	3	105
海津市立大江小学校附属幼稚園	2	70
海津市立西江小学校附属幼稚園	3	105
計(5園)	17	595

< 統合後の学級数・定員 >



幼 稚 園 名	年 齢	学級数	定員(人)
海津市立高須幼稚園	4歳児	3	90
	5歳児	3	90
	計	6	180
海津市立吉里小学校附属幼稚園		休 園	
海津市立東江小学校附属幼稚園		休 園	
海津市立大江小学校附属幼稚園		休 園	
海津市立西江小学校附属幼稚園		休 園	
計(5園)	4歳児	3	90
	5歳児	3	90

(4) 統合に伴う施設整備

統合後の幼稚園である高須幼稚園は、現在の高須小学校附属幼稚園の園舎を使用します。

ただし、同園舎は、北舎・管理棟が昭和53年建築、南舎が昭和56年建築であり、いずれも新耐震基準以前の建物であることから、平成18年度に耐震調査を実施し、その結果に基づいて、平成19年度に耐震補強等、必要な措置をとります。

(5) 統合後の幼稚園教育で大切にすること

5園の特色を受け継いだ教育の実施

5幼稚園それぞれの特色を生かした魅力ある教育を受け継ぎ、基本的な生活習慣の形成を図るとともに、園児が他の園児等との多様な関わりや楽しい集団生活を通して豊かな心を育むことができるように努めます。

幼稚園と小学校の連携

子どもの発達の連続性を見通し、小学校教育への円滑な移行や接続を図るため、各小学校長を統合後の幼稚園の、例えば顧問に位置づけ、幼稚園の教育内容、小学校での教育内容についての相互理解、合同研修、合同活動等を推進し、計画的に幼稚園と小学校の連携を図っていきます。

家庭や地域との連携

園児の望ましい発達が図られるように、積極的に情報提供を行い、家庭や地域との連携を図ります。また、各地域における、園児と小学生、園児と高齢者等との交流をはじめ、地域の方々との様々な交流を推進します。

幼稚園における子育て支援

地域の実情や保護者の方の要望により、預かり保育を実施したり、地域の人々に幼稚園の施設や機能を開放し、例えば子育て相談、子育てに関する公開講座を実施したりするなど、子育て支援の充実に努めます。

幼稚園教員の資質向上

教員研修の一層の充実に図り、教員の資質向上に努めます。

(6) 通園バス

通園は、現在の高須小学校附属幼稚園の通園区域を除いて、原則、通園バスによります。なお、現在、市営バスを利用している高須小学校附属幼稚園の園児についても、通園バスによる通園を原則として、検討してまいります。

利用料金 無料

乗降場所 入園児決定後、保護者と協議し決定します。

送迎の時間帯 迎え 午前7時30分から

送り 午後3時00分から

保護者は、乗降場所までの送迎をお願いします。

同乗者 通園バスには、教諭が必ず同乗します。

(7) 預かり保育

幼稚園教育終了後の預かり保育については、実施の方向で、今後、実施方法や料金等を検討してまいります。